

## 特長

- 無収縮性** ンブリージング性と無収縮性に優れたセメント系パッド材です。所定の水量で練混ぜたモルタルは安定した無収縮性を示します。
- 強度** 強度の発現が早く初期強度に優れると共に、長期強度にも優れています。
- 作業性** 成形性に優れ、施工したままの形を保って硬化します。

※無収縮とは材令7日に於ける膨張収縮が収縮でないことをいいます。セメントモルタルの宿命としてモルタルが乾燥することによって収縮します。無拘束ヶ所への塗付けは避けて下さい。

## 用途

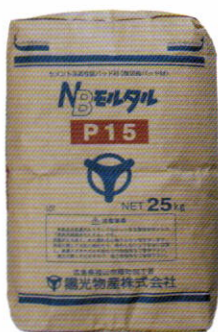
- 鉄骨** 柱脚据付レベル出しモルタル
- 機械** 機械据付レベル出しモルタル
- 耐震補強** コンクリート、鋼製耐震壁パッド材

※グラウト材としては使えません。グラウト材には弊社製品 **NBモルタル G115** をお使い下さい。



優れた成形性と無収縮性

## 荷姿、仕様



NET 25kg・紙3P防湿袋 (容積=10.8ℓ/袋)

<b>標準仕様</b>	標準使用量・袋/m <sup>3</sup>	93袋(2,325kg)
	加える水の量・ℓ/袋	2.40~2.45
	モルタルの温度	10~35℃

## 試験結果

試験項目		試験結果				試験方法	
単位容積質量(W/A)		2.537kg/ℓ (9.6%)					
ブリージング		0.0% (2時間後)				JIS A 1123	
膨張収縮		+0.54% (材齢7日)				土木学会「膨張コンクリート設計施工指針」	
圧縮強さ	材 齢	1日	3日	7日	28日	JIS R 5201	(付属書・膨張材を用いた 充填モルタルの試験方法)
	N/mm <sup>2</sup>	25.0	38.9	46.4	52.4		
下地接着強さ		—	1.1	1.2	1.4	建研式・アタッチメント=5cm×5cm	

※記載の試験結果は本製品の技術情報として提供するもので、保証値ではありません。ご了承下さい。

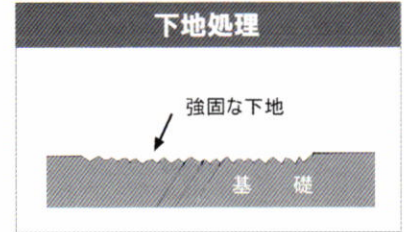
# 施工手順

## 前工程

**下地処理** 下地コンクリートの脆弱部、レイトンス、汚れを完全に除去し、健全で強固な下地を出します。

**施工前** NBモルタルの保管は気温の影響を受けにくく乾燥した場所にします。施工時のモルタル温度は10～30℃の範囲とし、凍結の恐れがある場合は施工を中止して下さい。下地コンクリートが乾いていると接着不良や、クラックの原因になりますので、十分に水湿し、余剰の水を拭き取っておきます。

※下地への水湿しは十分に



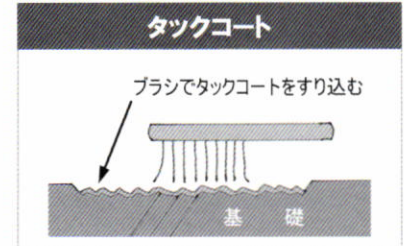
## モルタルの練り混ぜ



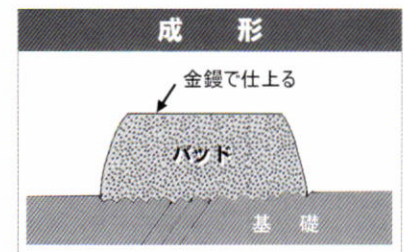
**練り混ぜ** モルタルミキサーにNBモルタルを入れ規定量の水(2.4～2.45kg/袋の範囲)を徐々に加えながら十分に練り混ぜます。  
※練り混ぜる水は清浄な水(水道水)を用いて下さい。  
※固まりが出来た場合はよくほぐして下さい。  
※モルタルは握り締めて形を保つ程度の硬さに練混ぜて下さい。

## 施工

**タックコート** 下地コンクリートにタックコート(NBモルタルを軟らかく練る)をブラシですり込む様に塗付けます。下地コンクリートの吸水を防ぎ、施工時の食い付きを良くして接着強さを向上させます。

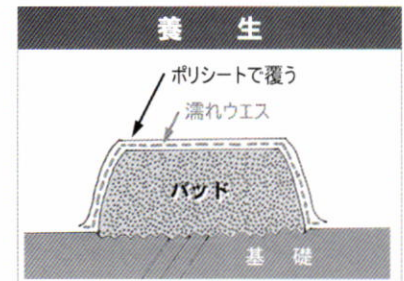


**成形** 練混ぜたNBモルタルを鍬などでタンピングしながら所定の形に成形し、レベルを決めて天端を金鍬で押さえて仕上げます。特に精度を高めて仕上げる場合(ドライパッド工法)はNBモルタルを硬めに練り、型枠に詰めて叩き締めながら密に成形します。



## 養生

湿潤、適温(10～30℃)を保ち、1週間程度養生します。



## 注意事項

本製品は普通ポルトランドセメントを結合材とした業務用既調合モルタルです。粉塵が立ち易く、水に濡れると強アルカリ性を示します。

取扱いに際しては保護具(ゴム手袋、防塵マスク、保護眼鏡など)を着用して下さい。

誤って皮膚に付着した時は直ちに洗浄して下さい。又、洗浄しても皮膚に異常を感じた時や、眼に入ったり、吸引したり、飲み込んだりした時は、洗浄などの応急処置を施した上で専門医の診察を受けて下さい。

 陽光物産株式会社

〒721-0956 広島県福山市箕沖町105番7

電話 (084)954-1751 FAX 954-4520

http://www.yokobussan.co.jp